

なかつか亮



2021年12月5日

NO583

区議控室 Tel 5742-6818

事務所 大井3-19-7-101

Tel 3773-3231

地球温暖化対策へCO2削減を直ちに



気候危機の打開へ 石炭火力・原発は廃止し 省エネと再生可能エネルギーへの転換を

地球温暖化の加速

気候危機と呼ぶべき非常事態が起きています。CO2排出拡大による地球温暖化は、世界中で大規模な森林火災や熱波、干ばつによる農作物被害が発生。日本でも巨大台風による豪雨災害が相次いでいます。

環境省が発表した「2100年の天気予防」(上参照)では、東京の夏の最高気温が43度。猛暑日が60日も続く猛烈な暑さが襲うと警鐘。気候危機は人類の生存がかかった重大な問題です。

2030年までに50%削減

こうした気候危機の打開には、地球の気温上昇を産業革命前より1.5度未満に抑えることが求められ、2030年までにCO2の50%削減が必要です。

つまり9年後までの取り組みに、人類の未来がかかっています。

CO2を大量に排出する石炭火力発電の廃止が争点となったCOP26(国連締約国会議)にて日本より岸田首相が出席し、発言しました。裏へ

品川区議会第4
回定例会での質
問を紹介します

国際会議の場で、岸田首相は石炭火力発電を継続し、9ヶ所を新規増設。海外への輸出を含め長期にわたってCO2を大量に排出し続ける姿勢を示し、地球温暖化対策に後ろ向きな国に送られる『化石賞』をまたも受賞することになりました。

石炭火力について国連は2030年までに廃止を先進国に求め、すでにイギリスでは2024年に、カナダは2030年に徹底を表明。日本政府の石炭火力に依存する姿勢は国際的にも許されません。また、原発についても岸田首相は20基以上の再稼働や新增設を示しています。原発頼みは放射能汚染や使用済み核燃料を生みだし、数万年先まで環境を脅

かし続けます。

石炭火力と原発はゼロとし、再生可能エネルギーへの抜本的転換が必要で。そこで品川区に石炭火力及び原発の廃止を国に求めるよう提案しました。

しかし区は「そのような考えはない」と答弁。国に対して地方自治体からも必要な意見を述べることは大切ではないでしょうか。

これでは気候危機は克服できません。

共産党の提案

共産党は2030年までに少なくともCO2を50%削減するため省エネと再エネを進める「2030戦略」を発表しています。

子未や若者の未来と地球の未来を守るため、引き続き頑張ります。

なかつか亮

西大井駅公衆トイレに鏡が付くことになりました



現在の手洗い場に鏡のない西大井駅公衆トイレ

西大井駅前の改札口隣にある公衆トイレですが、この程、手洗い場に鏡が付くことになりました。

利用者の方から「トイレが改修され、きれいになったのはうれしいけど、やはり鏡をつけて欲しい」と要望が寄せられ、品川区と協議をしてきました。

当初は、屋外トイレの鏡は標準設置ではありませんが、利用者の利便性を踏まえ設置することになりました。今後、設計・工事を進めていきます。なかつか亮

なかつか亮 1975年西大井生まれ／45歳／伊藤小、富士見台中、農大一高卒／イタリア料理厨房6年／27歳初当選／区議5期／予算・決算委員会副委員長、行革特別委員会委員長を経験／党区議団幹事長／家族：妻／29号線取消裁判原告／趣味：旅行 

なかつか亮の駅前宣伝 火曜日朝7時半～大井町駅、金曜日朝7時半～西大井駅、土曜日夕方4時～大井町駅
スタッフ募集：区政報告を駅前宣伝で配布して頂ける方を探しています。少しの時間だけでも助かります。